

**福岡アジア美術館アーティスト・イン・レジデンス事業**
**第2期 レジデンス・アーティストが制作開始！！**

令和5年度の福岡アジア美術館アーティスト・イン・レジデンス事業は、第2期に入ります。

チェン・ウェイチェン（台湾）と古賀義浩（福岡）の2名のアーティストを迎え、10月から Artist Cafe Fukuoka を拠点に、市民との共同制作やワークショップも予定しています。

アーティストの滞在期間中はいつでも取材可能ですので、この福岡で新しいアートが生まれる瞬間や、そこに込められたアーティストたちの思い、ワークショップ参加者たちの熱意などを、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。（事前にご連絡いただければ、取材日を調整いたします。）

**【アーティストのご紹介】**
**■チェン・ウェイチェン／陳為榛(台湾)**

10月3日～12月20日 滞在制作

1993年生まれ。都市の風景や構造物を観察し、そこから人間の営みを見出そうとする。福岡の街角を記録し、彫刻やデザイン、グラフィックなどさまざまな形態に昇華した作品を制作する。



チェン・ウェイチェン



《No.3. Light and Square 03-1》2020 Photo by: Chu, Chi-Hung

**■古賀義浩／こが・よしひろ(福岡)**

10月14日～12月20日滞在制作

1981年生まれ、久留米市在住。セメント製品の工場を開いた祖父母から聞いた話を元に作品を制作。また、3Dペンで夢の内容を書くという一般参加のワークショップを毎週開催し、そこでできたものを作品の一部とする。



古賀義浩



《family tree》2019年

**キックオフ・トーク Kick-off Talk**

チェン・ウェイチェン×古賀義浩 Chen Wei-chen×Koga Yoshihiro

**【日時】2023年10月14日（土）13:30～15:00**

**【会場】Artist Cafe Fukuoka コミュニティー・スペース(福岡市中央区城内2-5)**

入場無料（事前申込不要）／チェン・ウェイチェンのみ日中逐次通訳

お二方に、これまで発表した作品や今回の福岡での活動予定などについて話していただきます。

**【お問い合わせ】**

福岡アジア美術館 学芸課 交流・教育係 中尾、五十嵐

電話：092-263-1103 ファックス：092-263-1105

Eメール：tomo@faam.ajibi.jp , rina@faam.ajibi.jp